

科目名	経済政策学	科目分類	□教養科目 ■専門科目	
			経済	□必修 ■選択
英文表記	<b>Policy of Economy</b>	開講年次	□1年 □2年 ■3年 ■4年	
ふりがな	のぐち ひでゆき	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中	
担当者名	野口 秀行	修得単位	2 単位	
授業のテーマ	日本経済の再興と第4次産業革命への対応			
授業概要	アベノミクスによりデフレスパイラルからの脱却は目前に迫っている。その一方で、世界は大変革の時代を迎えようとしている。日本はその変革とは何か、そしてその変革に対応できるのだろうかを解き明かす。			
到達目標	日経新聞が読解できる。			
授業時間外の学習	予習復習の徹底、事前配布のプリントに目を通しておくこと			
履修条件	経済の基礎的な知識を有すること			
授業計画				
第1回	日本の置かれている状況把握～トランプ政権・イギリスのEU離脱、日本の外交政策の転換			
第2回	リーマンショックとは何だったのか～世界経済のバブル崩壊と日本経済の停滞			
第3回	米国とEUと日本などの先進国の停滞と中国・インド・ロシアなどの新興国の台頭			
第4回	円高と主要産業の国際競争力の喪失～東芝とシャープの経営破綻			
第5回	先進国による超金融緩和政策と産業構造改革～世界経済の牽引役の交代～新興国から日米へ			
第6回	中国をはじめとする新興国金融市場の脆弱性～民間企業の借り入れ著増にともなうリスクと米国の利上げ			
第7回	原油価格等資源価格の下落と日本のエネルギー政策～脱炭素政策と金融市場の変化			
第8回	行き詰まる中韓経済と朝鮮半島情勢の見方～米国のアジア政策と北朝鮮の核開発と韓国の親中反米政権樹立			
第9回	第4次産業革命とは何なのか～IoT AI BD シンギュラリティについて			
第10回	仮想通貨がもたらした金融構造の変革～ビットコインとブロックチェーンそしてICO			
第11回	グローバルイノベーションと日本の科学技術政策～コネクテッドインダストリーズ			
第12回	アベノミクスの総仕上げとしての地域創生～如何に地域の生産性を引き上げるのか			
第13回	ポストアベノミクスとしての第4次産業革命～今後5年間でAIはここまで進む			
第14回	未来投資戦略 2017 ～Society 5.0 の実現に向けた改革～機械が人間に代替する職業とは			
第15回	今後の世界経済の行方を展望する～日米独どこが覇権を握るのか？中国は中所得国の罠から抜け出せるのか			
第16回	期末試験			
テキスト	プリント配布			
参考文献・資料	追って連絡します			
成績評価の方法	期中のレポートおよび期末試験の結果を総合して判断します。			
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降に入学した学生】 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。			
オフィスアワー	火曜日午後及び水曜日全日			
学生へのメッセージ	経済を面白く楽しく学びます			

